バイオマス種類別の利用率等の推移

令和８年11月

（単位：万トン）

バイオマスの種類	2018年（平成30年）			2019年（令和元年）			2020年（令和2年）			2021年（令和3年）			2022年（令和4年）			2023年（令和5年）			2024年（令和6年）			（参考）2030年の目標
	発生量	利用量	利用率	発生量	利用量	利用率	発生量	利用量	利用率	発生量	利用量	利用率	発生量	利用量	利用率	発生量	利用量	利用率	発生量	利用量	利用率	利用率
家畜排せつ物	7,945	6,886	87%	7,951	6,859	86%	8,013	6,921	86%	8,101	6,997	86%	8,057	6,989	87%	8,037	6,969	87%	7,941	6,809	86%	約90%
下水汚泥	7,775	5,909	76%	7,890	5,906	75%	7,751	5,810	75%	7,728	5,895	76%	7,743	5,730	74%	7,682	5,979	78%	7,786	5,948	76%	約85%
下水道バイオマスリサイクル	—	—	—	187	65	35%	190	70	37%	189	72	38%	186	68	37%	186	69	37%	191	80	42%	約50%
黒液	1,235	1,235	100%	1,202	1,202	100%	1,072	1,072	100%	1,119	1,119	100%	1,111	1,111	100%	1,062	1,062	100%	1,074	1,074	100%	約100%
紙	2,518	2,057	82%	2,453	1,970	80%	2,203	1,859	84%	2,291	1,833	80%	2,216	1,779	80%	2,071	1,710	83%	2,052	1,677	82%	約85%
食品廃棄物等	2,365	1,356	57%	2,327	1,358	58%	2,196	1,274	58%	2,221	1,322	60%	2,070	1,246	60%	1,954	1,154	59%	—	—	—	約63%
製材工場等残材	517	506	98%	514	503	98%	465	455	98%	514	504	98%	511	501	98%	562	554	99%	543	535	99%	約98%
建設発生木材	550	530	96%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	約96%
農作物非食用部（すき込みを除く）	1,190	360	30%	1,200	370	31%	1,200	420	35%	1,200	440	37%	1,100	390	35%	1,100	360	33%	1,060	350	33%	約45%
林地残材	974	250	26%	973	277	28%	1,020	357	35%	1,056	374	35%	1,080	411	38%	1,131	453	40%	1,168	491	42%	約33%以上

注1：黒液、製材工場等残材、林地残材、下水道バイオマスリサイクルは乾燥重量。その他のバイオマスは湿潤重量。
注2：下水汚泥、食品廃棄物、紙、建設発生木材は年度値。他のバイオマスは暦年値。
注3：2018年の製材工場等残材については木材流通構造調査の一部に誤りがあったため発生量と利用量を修正している。
注4：バイオマス活用推進基本計画（第３次）の閣議決定に伴い、以下の点を変更している。
・2019年より下水汚泥中の有機物をエネルギー・緑農地利用した割合を示した下水道バイオマスリサイクル率を追加。
・2018年より食品廃棄物等については食品廃棄物、有価物及び熱回収等を含めたものに変更。
・2030年の目標利用率を変更。
注5：赤字が今回追加分。